

経営デザインシート(事業が1つの企業用)

自社の目的・特徴・事業概要

- ・ユーコム株式会社
- ・理念 社業を通じ、地域社会の支えとなり、豊かな生活に寄与すること。
- ・目的: KDDIの多様性あるサービスの提供とそれにともなうユーザーの拡大
- ・事業概要 auショップの運営(県内4店舗、前橋、伊勢崎、沼田)、法人は県内全域、一部県外
- ・特徴 最長社員年齢47歳、平均年齢30歳

経営方針

- ・当期経営計画書による
- ・45期まで毎期経常利益3000万達成(売上目標は設定せず)
- ・50期までに自己資本1億円達成(毎期1000万のキャッシュ増)

資源

ビジネスモデル

価値

資源

ビジネスモデル

価値

内部資源

- ・自己資本比率40%
- ・社員の現場力
- ・平均年齢の若さ
- ・若さによる成長性
- ・人材育成マインド
- ・働きやすい環境づくり

- 知財・auショップ運営
- ・法人au取扱
 - ・UQモバイル取扱

- 外部調達資源(誰から)
- ・KDDI

- 知財 通信インフラ事業

資源をどのように用いて価値を生み出してきたか

- ・auショップと法人営業を窓口にあうユーザーを群像において拡大させた。

誰と組んで
KDDI

提供先へのアクセス法
・auショップ、法人営業

- 知財の果たしてきた役割
- ・商品、サービスの提供

提供してきた価値

提供先(誰に)
地域社会(個人、法人、官公庁)

何を
・KDDIの商品、サービス

- 提供先から得てきたもの
- ・利益
 - ・社会的存在価値

事業課題(弱み)

- ・管理職のガバナンス、マネジメント

内部資源

- ・左記(自己資本比率は70%くらい)
- ・新事業に必要な資源

- 知財
- ・左記
 - ・新事業に必要な資源
 - ・新事業を軌道に乗せる知識、経験値

- 外部調達資源(誰から)
- ・連携できること、しなくてはならない資源があれば調達
 - ・既存事業は同様

- 知財・法的根拠、連携価値
- ・既存事業は同様

資源をどのように用いて価値を生み出すか

- ・地域、企業、官公庁の活性化、生産性の向上、ガバナンス、コンプライアンスの遵守等、理念に沿った価値
- ・既存事業は同様

どんな相手と組んで

- ・今のところ自分で
- ・既存事業は同様

提供先へのアクセス法

- ・ネット等による広報、営業活動→B to B、B to C?
- ・既存事業は同様

- 知財の果たす役割
- ・法的根拠
 - ・既存事業は同様

提供する価値

提供先(どんな相手に)

- ・個人、法人、官公庁
- ・既存事業は同様

何を

- ・新事業のサービス
- ・既存事業は同様

- 提供先から得るもの
- ・利益
 - ・理念の実現へ近づく
 - ・社会的価値

これまでの外部環境

- +要素
- ・選別も一段落、安定性
- 要素
- ・人口減少、競争激化

市場状況

- ・市場の成熟、総務省の介入(法律、MVNO、ネット限定プラン)、楽天の参入

「これから」の姿への移行のための戦略

これまで

これからの外部環境

- +要素・UQモバイルの取扱、既存他運営会社の後継者問題
- 要素・価格、サービスの消耗戦
- 市場予測・さらなる競争激化、ネットとリアル店舗の分離化、リアル店舗のさらなる選別、サービスの多角化

移行のための課題

- ・管理職のガバナンス、マネジメントの強化
- ・人材育成、環境整備
- ・新事業の開拓(別会社か別部門かは検討中)

必要な資源

- ・さらなる自己資本
- ・新事業に必要な資源
- ・既存資源

- 知財
- ・新事業に必要な資源

解決策

- ・当期経営計画書による
- ・指標の継続的達成(ランク1等)
- ・管理職のさらなる育成
- ・営業CFのみで会社をまわす(上記経営方針の項)
- ・新事業の展開

これから